

石川県立盲学校 学校再開



臨時休校中 小学部オンライン「朝の会」の様子

地域・関係者のみなさまへ

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
新型コロナウイルスの影響で臨時休校が続いておりましたが、6月1日から学校再開となりました。臨時休校中は、心あたたまる励ましや数々のご支援をいただき、本当に感謝しております。

学校は、感染予防をしながら新しい生活様式による新たな日常の生活を送っております。当面の間は、感染予防のため、地域や関係者のみなさまに参加いただきておりました学校行事を中止もしくは自粛としており、ご来校いただくことが難しい状況です。本当に申し訳ありません。

新型コロナウイルスが完全終息して、地域や関係者のみなさまが安心して、ご来校いただけるように、そしてみなさまとお会いできる日を楽しみにしております。

当面の間は、学校正門前の掲示板もしくは本校ホームページ等で、学校での活動をお知らせしていきますので、応援のほどよろしくお願いいたします。

令和2年6月 石川県立盲学校 校長 江川 周一

「学校の新しい生活様式」による新たな日常 ～各学部の様子～

【小学部】

距離を取って、合同朝の会です。健康観察などを行っています。1年生が、オタマジャクシの観察を発表してくれました。



体育も、しっかり距離を取って実施しています。暑くなってきたので、熱中症対策も大切です。

【中学部・高等部普通科】

密を避けて、水泳を実施する予定です。プール清掃、プール開きも行い、準備万端です。



臨時休校中に、各家庭をオンラインで結んで取り組んできたダンス。学校再開で、みんなが集まってできるようになりました。

【高等部理療科】



広い集会室を教室の代わりにして、距離を取って学習しています。7月、8月の夏季休業中に、授業日を設定しています。

臨床実習では、フェイスシールド・手袋を着用、また普段に増して消毒を徹底し、感染症予防対策を取っています。



【寄宿舍】

食事前の手洗いは、とても大切です。手洗い場は、一つ置きに使用するようにしています。



食堂でも、座席は一つ置きで、会話を控えて食事をしています。楽しい語らいができないのが、ちょっと残念です。

「新たな日常」に慣れるため、様々な工夫をしています。

【石盲ギャラリー】(児童生徒作品)



墨と水から広がる世界
「雨の世界、晴れの世界」

絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!

